

## 森林インストラクターしずおか 2019年度研修会(段戸裏谷・原生林)

### 実施報告書

1. 日 時: 2019年10月29日(火)~30(水)

2. 場 所: 愛知県設楽町 段戸裏谷、及び鳳来寺山

3. 参加者: 会員12名

青野ダイチ、朝比奈恵美子、大石正教、大澤能孝、越智壽美子、小嶋 博、佐野文彦、高橋健三、中川昌昭、早川和男、小久保 忠嘉(幹事)、杉山雅章(幹事)

4. 実施内容:

#### 【1日目】

- 合計12名なので、会員の車3台に分乗して研修場所の鳳来寺山と段戸裏谷に向かった。
- 初日はずっと雨だったので、山歩きは止めて鳳来寺山の見学に留めた。自然科学博物館でこの付近の地質の特徴なども勉強するつもりだったが、あいにく休館日だった。参道の石段を途中まで往復し、更に山上に回って東照宮と本堂を見学した。
- 参道の途中には樹齢800年というスギの巨木「傘杉」があって、そこまで登った。参道の周囲は鬱蒼とした杉の森だった。参道の入口付近にはホソバシャクナゲ、山上の駐車場にはハナノキがあった。いずれも植栽と思われるが、奥三河に特徴的な植物だ。
- 鳳来寺山の周辺の地質には特徴がある。湾曲して北上する中央構造線がこの地域を通っているため、多種類の変成岩が露出している。そうした特徴を斑れい岩が多用された石段や、松脂岩質の鏡岩などの事例で、地質に詳しい杉山会員が解説してくれた。
- 早めに鳳来寺山を切り上げ、3時頃には近くの湯谷温泉の宿に入った。そのまま会議室を借りて座学の研修を行った。今回のテーマはパソコン操作で、Windows や Office を使いやすくカスタマイズする方法、キーボードショートカットや右クリックの活用、画像の圧縮と画像入り報告書ファイルの体裁や容量縮小等について、小久保会員が講習を担当した。
- 宿は宇連川に面しており、各部屋や露天風呂からは「板敷」や「馬の背」の絶景を見ることが出来た。温泉や夕食を楽しんだ後は、更に2次会で懇親を深めた。

#### 【2日目】

- 前日とうって変わった晴天となった。宿を早めに出て、今回の主目的地である段戸裏谷・きららの森に向かった。ここは愛知県内では最大規模の原生林で、全国インストラクター会編の「日本の森100選」にも選ばれている。しかし、何分にも山深いところでアクセスが悪いのが難点だ。
- ここでは小さな段戸湖を起点に標高800~900mの森内に遊歩道が整備されており、原生林を中心とした森を巡れるようになっている。一部には人工林や2次林と思われる部分も入り交じるので、樹種は豊富だ。下見も含めると、遊歩道沿いだけで65種の樹木が確認できた。
- 原生林で目立ったのはブナ、モミ、ツガなどの巨木で、林床がスズタケで覆われているなど典型的な太平洋型ブナ林の特徴を呈していた。ただスズタケは3年前の一斉開花の後で、全てが枯れていた。他にミズナラ、ホオノキ、コシアブラ、ヒノキ、サワラ、ハリギリ、ミズメ、ミズキなどの高木が入り交じっていた。いずれも高木で樹冠が高く、双眼鏡で葉を確かめつつ落ち葉や樹皮を頼りに同定するので、上を見たり下を見たりで忙しかった。

- 中層にはシロモジが非常に多いのが特徴的だった。それにオオカメノキ、タンナサワフタギ、カエデ類などが多かった。この地域には珍しいものとしては、タムシバがあった。静岡では見慣れないので、同定には皆戸惑った。また林道に近い2次林と思われる地域では、アブラチャン、カマツカ、コハクウンボクやツツジ類などが多かった。
- 一部のコミネカエデやコハウチワカエデには、真っ赤に染まった個体もあった。またシロモジやコシアブラには美しく黄葉したものもあった。しかし全体的には、紅葉にはまだ少し早かった。一方原生林で枯れ木も多いせいか、キノコが色々見られた。クリタケ、ムキタケ、シロナメツムタケ、ブナハリタケなどの可食菌の他に、ツキヨタケの群生もあった。よく似たツキヨタケとムキタケの見分け方も確認した。

## 5. 総括

太平洋型ブナの森は静岡県内にもあるが、中層にシロモジが多いのは県内ではあまり見たことがないように思う。一方で県内でよく見る中層のクロモジ、アブラチャン、ダンコウバイなどは、原生林内ではあまり見かけなかった。その他の樹種には県内と共通したものも多かったが、やはり少し西方に來ただけでだいぶ様子が変わって見えるので興味深かった。また林床を埋めるスズタケが全て枯れていたのも、やや殺風景な印象だったことは否めないが、ブナやモミ、ツガの巨木が立ち並んでいる姿はとりわけ印象的だった。雨で鳳来寺山の森をじっくり見られなかったのは残念だが、段戸裏谷・原生林は研修にはなかなか良い森だったと思う。

(小久保 記)



初日は雨だった(鳳来寺山参道入口)



雨の参道を少し歩いた



参道途中の仁王門で



あまり頑張らないで、途中で戻ること



これが樹齢800年の傘杉



パソコン研修もやった



今日はお疲れ様!



段戸裏谷・森の入口で



まず、今日の行程の確認



シロモジが多いなあ



120年ぶりに開花したというスズタケが全て枯れていた



上ばかり見上げるので、首が疲れる



これがタムシバとはなかなか判らなかった



クリタケがあった



ムキタケとツキヨタケを比較してみた



林道沿いにも色々あった